

SDGs達成に向けた宣言書

申請者	所在地	栃木県宇都宮市岩曾町1396-3
	名称	ペーパードライバー講習合同会社
	代表者	村石健

SDGsの内容を理解しSDGs達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた経営方針等

事故を防ぐための安全運転技術や知識を強化する講習を業者と連携して実施
 高齢者向けの運転講習や、特に必要な地域（過疎地など）での講習の実施を促進。
 エコドライブ講習の提供で、燃費向上やCO2排出量の削減を業者と連携して実施
 都市部の交通渋滞問題の解消のための運転技術や知識の提供。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	要件2の関連する番号
環境 経済	安全運転文化の確立: 事故防止のための安全運転技術講習を積極的に実施し、地域全体に安全運転文化を浸透させる。特に高齢者や過疎地域のドライバーへの重点的なサポート。 エコドライブの普及: エコドライブ講習やプロモーションを通じて、地域の運転者に燃費向上とCO2排出削減の重要性を理解させる。環境への配慮を促進し、エコドライブの実践を広める。 地域協力と連携強化: 地域自治体や関連団体との連携を深め、共同でSDGsに貢献するプロジェクトを推進。地域社会全体での協力を促進し、健康と福祉、環境に総合的に取り組む。	参加者数の増加: 安全運転講習やエコドライブ講習への参加者数を年々増加させ、2030年までに地域の多くのドライバーがプログラムに参加することを目指す。 CO2排出削減率: エコドライブ講習の効果を測定し、2030年までに地域内の車両からのCO2排出を一定割合以上削減する指標を設定。 地域協力プロジェクト数: 地域自治体や関連団体との協力プロジェクトの数を増加させ、2030年までに複数のプロジェクトを実施し、地域社会においてSDGsの理念を浸透させる。 事故発生率の低減: 安全運転講習の影響をモニタリングし、2030年までに地域内の事故発生率を現行の数値よりも大幅に低減させる。	12 13
環境 社会 経済	高齢者向けの運転講習や過疎地域での講習を強化。地域社会における運転安全の向上に焦点を当て、社会的包摂を実現。地域社会の健康と福祉をサポート。	2030年までに、高齢者や過疎地域での運転講習を実施した回数を増加させ、これらの特定地域での事故発生率を低減。	32 33

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、「SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト」（様式第3号）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
 - ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
 - ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面のすべてについて重点的な取組を記載してください。
- なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野を入力してください。
- ・要件2に記載した取組との関連性がある場合には、「要件2の関連する番号」に番号を記載してください。